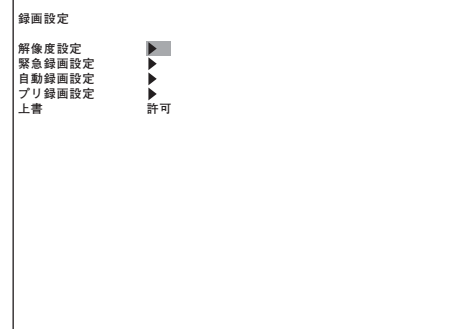


録画設定

録画モードには緊急録画、自動録画(ノーマル録画、アラームイベント録画)、プリ録画があります。各録画モードでは、カメラごとに録画レート、画質を設定することができます。(P. 3-20「録画」)



項目	選択	説明
解像度設定	—	設定については、P. 4-7「解像度設定」を参照してください。
緊急録画設定	—	設定については、P. 4-9「緊急録画設定」を参照してください。
自動録画設定	—	設定については、P. 4-12「自動録画設定」を参照してください。
プリ録画設定	—	設定については、P. 4-20「プリ録画設定」を参照してください。
上書	禁止 / <u>許可</u>	ハードディスクへの録画の上書きの禁止、許可を選択します。 禁止：録画できるハードディスクがいっぱいになると、録画を停止します。録画できる時間が残量警告時間を下回ると、ディスクフルLEDが点滅します。(P. 4-29「システム設定」) 再び録画を開始するときは、ハードディスクを初期化する、または上書設定を「許可」にします。(P. 3-61「ハードディスクフル」) 許可：録画できるハードディスクがいっぱいになると、録画日時の古い映像を自動的に消去し、新しい映像を上書きします。

※ 下線部は、工場出荷時の設定です。

■ 解像度設定

「録画設定」→「解像度設定」

ハードディスクに録画する画像の解像度を選択し設定します。解像度は、すべての録画モードで共通です。

項目	選択	説明
解像度	D1 (704×480) HD1 (704×240) CIF (352×240)	ハードディスクに録画する画像の解像度を選択します。 D1 : フレーム録画を行います。フィールド録画に比べ垂直解像度が高いため、より鮮明な画像の録画ができます。 TOA 製プログレッシブカメラと組み合わせて使用します。* HD1 : フィールド録画を行います。 CIF : フィールド録画を行います。HD1 に比べ画像サイズが半分になります。長時間の録画ができます。

※ 下線部は、工場出荷時の設定です。

* インターレース方式のカメラと組み合わせて使用した場合、録画したデータを再生すると、動きのある映像に"くし"状のノイズ(インターレースノイズ)が発生する場合があります。その場合は、デインターレーシング機能を使用することでインターレースノイズは出なくなります。解像度は低下します。(P. 3-16「動きのある映像のノイズを除く(デインターレーシング)」)